

染色教室（1月18日）活動報告

年が明けて初めての子どもエコクラブの活動で染色教室をいずみホールでしました。
給食センターで出た玉ねぎの皮と、庭木の剪定で出た枝の2種類で染めをしました。

参加者はこども3人、保護者1人、サポーター2人、事務局2人と田中智子先生の合計9人でした。
お手伝いの方が多かったので、いつもは1種類の媒染液を使いますが、今回は、アルミ（みょうばん）、鉄、銅の3種類を用意しました。

子供達はエコバッグに割り箸や、輪ゴム、洗濯バサミ、ボタンなどを使って絞り模様を作り染液につけて、待つこと20分。

その間に、襖紙の切れ端を使って工作をし、途中、染液からエコバッグを取り上げて、今度は媒染液につけました。

ここでも待つこと20分。工作の続きをして素敵な小箱が出来上がりました。

媒染液から取り上げて、模様作りに使ったものを全てはずして、洗うと素敵な模様があらわれました。

ちょうど参加者のこども3人が違う媒染液を選んでくれたので、それぞれが違う色に。

同じもので染めたのに色が違うのでびっくり。素敵なエコバッグが出来上がりました。

初めて冬に染色をしたのですが、染料を煮だしたり、媒染液でお湯を使ったりするのでポカポカあったかい活動でした。

